## 平成 28 年度 を 定期末試験問題・解答

## 試験実施日 平成 28 年 7月 25 日 4 時限

出題者記入欄

| 試 験 科 目 名 微分方程式                                     |        | 出題者名佐藤弘康                              |  |  |
|---|--------|---------------------------------------|--|--|
| 試 験 時 間 <u>60</u> 分                                 | 平常授業   | <b>美日<u>月</u>曜日<u>4</u>時限</b>         |  |  |
| 持ち込みについて 🗓  | 小川     | 可、不可のいずれかに○印をつけ<br>持ち込み可のものを○で囲んでください |  |  |
| 教科書 ・ 参考書 ・ ノート<br>その他 (                            | (手書きのみ | 、・コピーも可)・電卓 ・辞書<br>)                  |  |  |
| <b>本紙以外に必要とする用紙</b> 解答用紙 <u>0</u> 枚 計算用紙 <u>0</u> 枚 |        |                                       |  |  |
| 通信欄   |        |                                       |  |  |
|   |        |                                       |  |  |

受験者記入欄

| 学 | 科 | 学 年 | クラス | 学籍番号 | 氏 | 名 |
|---|---|-----|-----|------|---|---|
|   |   |     |     |      |   |   |
|   |   |     |     |      |   |   |

採点者記入欄

|     | 317777 [ [ [ ] ] ] |
|-----|--------------------|
| 採点欄 | 評価                 |
|     |                    |

微分方程式

$$xyy' - (x^2 + y^2) = 0 (*)$$

について次の間に答えなさい.

(1) 微分方程式 (\*) は y' = f(z),  $z = \frac{y}{x}$  と表すことができる.この関数 f(t) を求めなさい.

(2) 適当な変数変換により、(\*) は変数分離形

$$xzz' = 1 \tag{**}$$

に変換されることを示しなさい.

(3) 変数分離形微分方程式 (\*\*) の一般解を求めなさい.

(4) (\*) の一般解を答えなさい.

## 2微分方程式

$$(x^2 + 3xy) dx + (3x^2 - xy) dy = 0 (\dagger)$$

について、次に問に答えなさい。

(1) (†) が完全でないことを示しなさい.

(2)  $g = \frac{1}{x}$  が (†) の積分因子であることを示しなさい.

(3) (†) の一般解を求めなさい.

3 次の定数係数線形同次微分方程式の一般解を求めなさい. | 5 定数係数線形微分方程式

$$(1) \ y'' - 2y' - 8y = 0$$

$$(2) \ y'' - 8y' + 16y = 0$$

$$(3) y'' + 2y' + 5y = 0$$

$$\boxed{f 4}$$
  $\frac{1}{D^2-2D-3}e^{3x}$  を求めなさい.

$$y'' - 6y' + 9y = 2x - 3$$

の一般解を求めなさい.

## 6 ある定数係数線形微分方程式の一般解が

$$y = c_1 e^{3x} \cos x + c_2 e^{3x} \sin x + 2x \cos x + e^{2x} + x^2$$

であるとする(ただし、 $c_1,c_2$  は任意定数)。この微分方程式を求めなさい。